第二回「俳スクール大賞」入選作品

平成二十八年十月二十二日

（注）少し添削した作品もあります。

大賞（学長賞）一句

菜の花が咲くと私の誕生日　石川県立金沢商業高校（一年）　笠原菜央

特選（館長賞）五句

望遠鏡たたむ寒星容れたまま　北海道　旭川東高校（三年）　柳元佑太

少年に秘密基地あり蛇いちご　茨城県立結城第二高校（三年）　郡司和斗

天と地をつなぐ長岡大花火　新潟市立高志中等教育学校（二年）　青木佑里耶

水温むスワンボートに残る熱　愛知県立幸田高校（二年）　出口綾夏

反対のホームにいる君風光る　福岡県立明善高校（一年）　宮部麻菜美

秀逸（優秀賞）十句

夕焼けの浜辺に君の跡探す　北海道　稚内高校（二年）　小川夏星

カナヅチの私を笑う金魚かな　茨城県立結城第二高校（三年）　菅谷人生

傍らの青き地球や毛糸編む　私立渋谷教育学園幕張高校（三年）　小林剛士

丑三つの闇を引き裂く流れ星　新潟市立高志中等教育学校（五年）　鈴木朝陽

青春を部活に走り汗きらり　新潟県立佐渡中等教育学校（四年）　木下結衣

花筏図書室の海迷いけり　新潟県立巻高校（二年）　藤井海人

帰り道寒いとごまかす赤い頬　新潟県立柏崎特別支援学校（三年）　大和千鶴

山の声耳をすませば虫の声　山口県　桜ケ丘高校（三年）　中野亜美

谷川を鮭に負けじと上るのみ　佐賀県　早稲田佐賀高校（一年）　高橋茉子

真っ青な夏空に描く我が未来　鹿児島純心女子高校（二年）　三反田星来

佳作　三十句

夏終わる心の穴が広がるの　北海道　稚内高校（一年）　萬金亜里南

窓の外揺れる稲穂と恋心　北海道　稚内高校（二年）　田村絢音

梅雨明けてまず足運ぶ秘密基地　北海道　稚内高校（一年）　合田有那

雪を踏む後の人への道しるべ　北海道　稚内高校（二年）　入道龍樹

夏帽子あの日初めて繋いだ手　青森県　七戸高校（二年）　蛯名愛海

サングラスかけて気分はハリウッド　青森県　七戸高校（二年）　苫米地優里

空蝉のしがみつくまま残りけり　青森県　七戸高校（二年）　吹切彰太

夏祭あなたの背中が大きくて　茨城県立結城第二高校（四年）　榎戸秋枝

ゆるせると思う事ありさくらんぼ　茨城県立結城第二高校（四年）　中村光太郎

カンバスに夢の弾けて雲の峰　茨城県立結城第二高校（四年）　皆川俊

青嵐やさしい先生大っ嫌い　茨城県立結城第二高校（四年）　鹿久保樹

モジリアニに着せてみたいな浴衣なら　茨城県立結城第二高校（四年）　重岡真吾

波ひとつ砕けて海になる真冬　私立渋谷教育学園幕張高校（三年）　阿部圭吾

こたつから机に向かう第一歩　國學院大學久我山高校（二年）　鴻巣良悟

夏の海こころの洗濯しおの味　群馬県立高崎商業高校（一年）　関根栄治

お弥彦のもみじ舞い散る石畳　新潟市立高志中等教育学校（五年）　山田明日実

燕来てうち二世帯になりました　新潟市立高志中等教育学校（五年）　滝澤奏奈

スイカ食べ種をとばせば金メダル　新潟県立佐渡中等教育学校（四年）　本間美沙希

桜舞い胸もおどるよ新学期　新潟県立佐渡中等教育学校（四年）　笠木歩夢

花火咲く僕のとなりで笑顔咲く　新潟県立佐渡中等教育学校（四年）　猪股倫

ああ海よ夏が来たぜ俺も来た　新潟県立佐渡中等教育学校（四年）　甲斐亜柚

なるようになれと笑つてばつたんこ　新潟県立巻高校（二年）　藤澤拓也

風鈴の音色ときめき恋揺れる　新潟県立西蒲高等特別支援学校（三年）　五十嵐翼

秋空の羊に埋もれ昼の月　つくば開成高校長岡センター（二年）　佐藤亜海

窓の外夕焼が放課後の幸　石川県立金沢商業高校（一年）　定池朋子

生意気に愛を語る子苺喰う　愛知県立幸田高校（二年）　二村菜月

短夜をまとめて止めしホッチキス　岡山県　就実高校（三年）　井原凪彩

たんぼ道チャリ漕ぎ蜻蛉と競争す　山口県　桜ケ丘高校（二年）　井上隼

あいさつで始まる一日夏つばめ　山口県　桜ケ丘高校（三年）　藤本遥

僕の椅子我が物顔で子猫寝る　福岡県立明善高校（一年）　小川竜矢